



vol.19

新潟工科大学
広報誌

2009.08.31

世界最先端の研究拠点として世界に飛躍します！ ～「原子力耐震・構造研究拠点」を設置～

本学は、経済産業省から産業技術研究開発施設整備費補助事業の実施事業者の採択を受け、構内に「原子力耐震・構造研究拠点」を構築します。

本拠点は、共同研究機関である東京電力株式会社、独立行政法人原子力安全基盤機構、連携大学、その他の研究機関等の知見と情報を集積し、原子力耐震構造等に関する研究活動を集中的に展開するものです。

概要は、以下のとおりです。

1. 背景・設置の目的

平成19年7月に発生した新潟県中越沖地震を契機に、原子力発電所の耐震性に対する懸念が高まっており、原子力施設に関する高度な信頼性と耐震設計・保守に関する革新的技術は、喫緊に取り組むべき大きな課題です。

これらの課題に対応し、また、新潟県はもとより柏崎市などの地域の強い期待を踏まえ、この度、本学構内に「原子力耐震・構造研究拠点」を構築することとしました。



2. 研究概要

世界最先端の原子力耐震構造等の研究の推進にあたり4つのテーマを考えています。

- (1) 地震波の増幅特性の評価をもとにした地震動の施設への影響評価技術の確立
- (2) 原子力発電所の耐震裕度を定量的に評価する手法の確立
- (3) 構造物の経年劣化を考慮した耐震評価手法の確立
- (4) 地震時に観測された様々な情報を集約して、地元に向けて分かり易く伝達するシステムの開発

- (1) エネルギー・環境政策面での効果
- (2) 原子力安全・技術面での効果
- (3) 原子力産業の競争力に対する効果
- (4) 地域経済への波及の効果
- (5) 国際的貢献への効果

3. 研究拠点の波及効果・今後の方向性

これらの研究により、大きく5つの波及効果が得られ、当該研究拠点を中心に国際原子力機関（IAEA）をはじめとする国際機関や耐震に関心が高いアジア諸国との連携・協力を行うことにより、耐震安全に係る国際的な情報発信の拠点となることを目指します。

4. 拠点施設の概要

- 施設の設置場所は新潟工科大学構内（大学院棟脇）
- 延べ床面積 1,125㎡
- 建物等の構造 鉄筋コンクリート造（一部免震・3階建）
- 施工期間 平成21年7月～平成22年11月30日

関連URL

http://www.niit.ac.jp/news/2009/07/post_137.html

文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」(学生支援推進プログラム)に採択!

本学の「地域の将来を担うものづくり技術者のキャリア支援プログラム」が、文部科学省の平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」(学生支援推進プログラム)に採択されました。

事業の概要は以下のとおりです。

1. 取組の趣旨・目的

本学では、百年に一度と言われている経済不況の中、「学生を育てる大学オンリーワン」を目指し、経済産業省の「体系的な社会人基礎力養成・評価システム開発・実証事業」に採択され「挑戦力」、「創造力」、「コミュニケーション力」の3つの柱から構成されるNIIT人間力の育成プログラムに取り組んでいます。

今回の「大学教育・学生支援推進事業」(学生支援推

進プログラム)の採択により、本学のキャリア教育はますます充実します。

取組の目的は、大学(学生)と企業のコミュニケーションの機会を増やし、双方の情報を正確に共有化すること、及び学内のキャリア支援システムの整備や就職指導体制の強化を図ることです。

2. 取組概要(主なもの)

- (1) 企業との情報の共有化(業種別企業ガイダンスの実施 等)
- (2) 学生相談体制の充実(カウンセラーの配置 等)
- (3) 積極的情報発信(新潟工科大学キャリア新聞の発刊 等)

関連URL

http://www.niit.ac.jp/news/2009/07/post_140.html

ペットボトルアートで柏崎市の復興イベントに参加

7月16日(木)に、新潟県中越沖地震の復興イベント「ありがとうの日'09～未来へ繋ぐ希望の光～」(主催：社団法人柏崎青年会議所)が、昨年に引き続き柏崎市内の市民プラザを中心に開催されました。

この復興イベントに合わせて、建築学科2年生が授業の一環で「柏崎の復興を祈る」をテーマとしたペットボトルアートと「トッキッキ」(トキめき新潟国体マスコットキャラクター)を制作し、当日は、合計22作品がメイン会場周辺に展示されました。

約1ヶ月半をかけて制作したペットボトルアートは、LEDでライティングされ会場周辺を幻想的空間に包みこみ、柏崎市民に癒しと復興に向けての活力を提供しました。

関連URL

http://www.niit.ac.jp/news/2009/07/post_142.html



特別奨学生伝達式及び懇親会

7月22日(水)に平成21年度特別奨学生に対する採用決定通知の伝達式と懇親会が行われ、2～4年次の採用者24人が出席しました。

この制度は、前年度の学業成績及び人物が特に優れた

学生に対して、年間授業料の半額(44万円)を免除するものです。毎年20名程度が特別奨学生に選ばれており、優れた学業成績を維持することにより、2～4年次の3年間、特別奨学生になることも可能です。

伝達式では、特別奨学生を代表し、情報電子工学科4年生の本間智博さんに布村学長から決定通知書が手渡されました。

伝達式終了後は懇親会が行われ、昼食を取りながら歓談しました。



関連URL

http://www.niit.ac.jp/news/2009/07/post_145.html

ロボカップ世界大会参加報告

ロボット研究部 小川 雅人
(機械制御システム工学科4年 新潟県立高田高等学校出身)

今回、私達ロボット研究部は6月29日(月)～7月5日(日)にオーストリアのグラーツで行われた「Robocup2009 Graz」のレスキューロボットリーグに参加してきました。大会が行われたオーストリアのグラーツは、レンガ造りの町並みに路面電車が走る異国情緒あふれる都市でした。

今回の参加にあたって搭載センサを中心に機体設計を見直し、世界大会前には高い完成度の機体を仕上げることができました。

7月1日から予選が始まり、私達のロボットは他チームに比べて小型な機体ながらも高い悪路走破性を発揮して予選を突破、セミファイナルに進出しました。

ここで思わぬ話が持ち上がりました。それほど英会話の経験があるわけでもなく、大会中も積極的に他国のチームとコミュニケーションをとっていなかった私ですが、予選敗退したギリシャの「Pandora」というチームが、コラボを提案してきたのです。私達としても願ってもない話だったので共同チームを結成、セミファイナルは多国籍チームとして試合に臨むことになりました。

結果は第9位で、残念ながら決勝へ進出することはできませんでしたが、大会を通じて機体の評価を行うことができ、セミファイナル進出という結果も残すことができました。

また、合同チームで試合に臨んだことは、異文化交流の絶好の機会となり、ギリシャチームのメンバーと英語でコミュニケーションが取れたことは、何にも勝る貴重な経験になりました。

今後は現在の3年生が中心になり活動を引き継いでいきますが、今回得た経験を活かしてさらに技術を発展させていってほしいと思います。

関連URL

http://www.niit.ac.jp/news/2009/08/post_156.html



第2回オープンキャンパス

7月25日(土)に今年度第2回目のオープンキャンパスを行いました。

当日は、晴天にも恵まれ、大教室が満員になるほどの大勢の生徒、ご父母等の皆様に参加していただきました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

今回のオープンキャンパスは、前回の実施内容から時間割などを変更し、より多くの模擬実験を体験したり、学生スタッフを中心とした個別相談ブースで、学生の視点から本学の魅力をお伝えできるようにしました。

参加いただいた皆様のアンケートを拝見すると、大多数の方からご満足いただいたようです。



早いもので、今年度のオープンキャンパスも第3回目の9月13日(日)を残すのみとなりました。次回も多くの皆様のご来場をお待ちしております。

関連URL

http://www.niit.ac.jp/news/2009/08/post_150.html





公開講座

8月6日(木)に、平成21年度公開講座・教養講座「中学生サッカースキルアップ講座」の全日程が終了しました。

受講された皆様、ありがとうございました。

受講者は、夏の暑さにも負けず、大粒の汗を流しながら、真剣にそして楽しみながらサッカーに取り組んでいました。

10月からは、地域の一般市民の方を対象とした技術講座「柏崎の自然水の水質を調査しよう!」を開講します。ご興味のある方は、是非ご参加ください。



関連URL

http://www.niit.ac.jp/news/2009/08/post_155.html

http://www.niit.ac.jp/news/2009/07/post_134.html

技術講座 実験編

「柏崎の自然水の水質を調査しよう!」

講師：環境科学科 小野寺 正幸 准教授

回	開講日	テ ー マ	場 所
1	10月7日(水) 19:00~20:30	開講式／19:00~19:10 概略説明、試薬等の調整、水の分子模型作製	新潟工科大学 環境科学科 第1学生実験室
2	10月14日(水) 19:00~20:30	水質調査実験(その1)	
3	10月21日(水) 19:00~20:30	水質調査実験(その2)	
4	10月28日(水) 19:00~20:30	水質調査実験(その3) 閉講式／20:20~20:30	

■対 象：地域の一般市民

■定 員：16名(応募者多数の場合は抽選となります。)

■申込期間：9月25日(金) まで

お申し込み・ お問い合わせ先

新潟工科大学 入試広報課

TEL.0257-22-8188 FAX.0257-22-8226

URL <http://www.niit.ac.jp/> E-mail nyuushi@adm.niit.ac.jp

学生食堂でランチバイキングを実施

7月22日(水)に、本学学生食堂でランチバイキングを行いました。バイキングの実施は、開学以来初めての試みです。



バイキングの利用料は500円で、当日は約40種類のメニューが取り揃えられました。

お皿から溢れる程の料理を一度に持っていく学生もあり、利用した学生、教職員とも満足のいく内容だったようです。

また、当日は本学に模擬講義・大学見学のために訪れていた、長岡工業高等学校工業化学科の生徒の皆さんも、ランチバイキングを楽しみました。

なお、ランチバイキングは、今後も実施を予定しています。

関連URL

http://www.niit.ac.jp/news/2009/07/post_146.html

女子学生交流会

7月8日(水)に女子学生交流会を開催しました。幹事の女子学生を中心に企画し、ケーキなどを食べながら歓談しました。

本学では、普段は学科や学年が違うことでなかなか交流できない女子学生同士の交流促進を目的に、毎年2回の交流会を開催しています。

関連URL

http://www.niit.ac.jp/news/2009/07/post_138.html



発行

新潟工科大学広報誌 第19号
平成21年8月31日
新潟工科大学入試広報委員会

新潟工科大学

〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719番地

TEL.0257-22-8111 (代表)

FAX.0257-22-8112

E-mail:soumu@adm.niit.ac.jp

URL:<http://www.niit.ac.jp/>